

1, 担当制について

- ・担当の先生の名前や他の先生の名前を挙げ、楽しそうに話していました。
- ・担当の先生への愛着が生まれ、気持ちが安定し、休みの日も行きたい！と言う程楽しく通園できました。
- ・1人ひとりを丁寧に見て、発達段階に応じて自立への基礎を養っていただき、親としての子への関わり方も、たくさん教えていただいた1年でした
- ・この時期は、出来る事と、出来ない事の個人差が大きいので、1人ひとりに応じた援助や愛着形成がうまくいったという評価が多い事は、保護者としては安心できます。
- ・育児担当制を取る事のメリットは、親としても実感しているところです。個々に応じた関わりで、「出来ないで」はなく、「出来た！」に目を向けられるようになり、保護者にもポジティブな声かけを発信していただいています。

2, 環境作りについて

- ・保育室に、いろいろな育ちを支えるコーナーを作っていて、とても良い環境の中過ごさせていただいた事も、ありがたく思っています。
- ・話し合う機会が不十分だったと言う評価がありますが、保護者から見ると、毎日ミーティングされていて、充分だったように思います。
- ・散歩に行くなどして、いろいろな活動を通して、環境を変える事に尽力していただいたと思います。
- ・発達に応じた環境作りでは、個々の育ちを重視している分、難しい所もあるのではないかと感じます。玩具の特性も考えなければならず、難しい課題ではありますが、今後に期待したいです。
- ・季節に合わせて、子ども達が作成した物を掲示してみるというのはどうでしょうか？

3, わらべ歌、運動遊び

- ・季節を感じながら、わらべ歌に親しむ事が出来ていると思いました。
- ・天候に関わらず、毎日運動遊びを積み重ねていただいたおかげで体力が向上しました。体幹も鍛えていただき、積み重ねの大切さを感じ、親としても頑張りたいと思いました。
- ・わらべ歌は保育の合間に取り入れているのを、よく耳にしました。
- ・子どもの反応を見ると、日頃から取り入れているのがよくわかりました。
- ・運動遊びは安全に配慮しなければならず難しい課題だと思います。
- ・少人数に分けるなどして、ダイナミックな遊びも出来る環境が整えられれば良いと思います。

4, 保護者への発信

- ・直接話していただける事が1番伝わりやすく、信頼に繋がると思います
- ・担任の先生だけでなく、他の先生からもたくさん声をかけていただきました。
- ・活動の意図や育ちの過程など、確かに分からない事もあるので、一日の日課についてや、雨の日の行動、食事の事など教えていただけると、家での関わりや生活面での声かけ方法も違ってくるのかもしれない。
- ・連絡帳や、送迎時のやりとりを通して、信頼関係は充分できていました。
- ・専門的なアドバイスがあれば、自宅での生活に活かしていけると思います

5, その他

- ・土曜日保育の時、土曜日の朝だけしか来ない先生しかおらず、泣いてしまったので、土曜日も知っている先生が居れば良いと思いました。
- ・自己評価の資料を見て、先生方が年間を通して、保育をしっかり考えてくださっている事がわかりました。
- ・保護者への発信の評価が、やや厳しくつけられているように感じましたが、毎日、連絡帳や送迎時、行事などで十分に伝えていただけていると思います。